

## 【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2024年12月2日提出
【発行者名】	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 菱田 賀夫
【本店の所在の場所】	東京都港区芝公園一丁目1番1号
【事務連絡者氏名】	北添 道生
【電話番号】	03-6453-3610
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	バンクローン・オープン（円コース）（SMA専用） バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用） バンクローン・オープン（米ドルコース）（SMA専用）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	バンクローン・オープン（円コース）（SMA専用） 10兆円を上限とします。 バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用） 10兆円を上限とします。 バンクローン・オープン（米ドルコース）（SMA専用） 10兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2024年10月10日に提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）について、バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用）（以下「同ファンド」といいます。）の全受益権口数を有する受益者から解約の意向を受けたことから、同ファンドの投資信託契約を解約することとなりました。それに伴い、原届出書中のファンドの名称、手数料等及び税金、運用状況並びにファンドの経理状況から同ファンドに係る記載を削除し、申込期間、ファンドの性格、ファンドの沿革、投資方針、投資リスク、申込（販売）手続等、信託期間及び計算期間に同ファンドの投資信託契約の解約に伴う所要の記載を行うため、本訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正の内容】

<訂正前> 及び <訂正後> に記載している下線部 \_\_\_\_\_ は訂正部分を示し、<更新・訂正後> に記載している内容は、当該内容にて原届出書が更新されます。

## 第一部【証券情報】

## (1) ファンドの名称

## &lt;訂正前&gt;

バンクローン・オープン（円コース）（SMA専用）

バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用）

バンクローン・オープン（米ドルコース）（SMA専用）

以下、上記を総称してバンクローン・オープン（SMA専用）ということ、あるいは総称して又は個別に「当ファンド」、「各ファンド」又は「ファンド」ということがあります。

## &lt;訂正後&gt;

バンクローン・オープン（円コース）（SMA専用）

バンクローン・オープン（米ドルコース）（SMA専用）

以下、上記を総称してバンクローン・オープン（SMA専用）ということ、あるいは総称して又は個別に「当ファンド」、「各ファンド」又は「ファンド」ということがあります。

## (7) 申込期間

## &lt;訂正前&gt;

2024年10月11日から2025年 4月10日までとします。

継続申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を関東財務局長に提出することにより更新されま  
す。

## &lt;訂正後&gt;

2024年10月11日から2025年 4月10日までとします。

継続申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を関東財務局長に提出することにより更新されま  
す。

バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用）については、2024年12月3日以降、取得申込みの受付を停止  
します。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1 ファンドの性格

##### (1) ファンドの目的及び基本的性格

###### < 基本的性格 >

###### < 訂正前 >

(前略)

属性区分表

(中略)

バンクローン・オープン(豪ドルコース)(SMA専用)

バンクローン・オープン(米ドルコース)(SMA専用)

投資対象資産	決算頻度	投資対象 地域	投資形態	為替 ヘッジ	対象 インデックス	特殊型

(後略)

###### < 訂正後 >

(前略)

属性区分表

(中略)

バンクローン・オープン(米ドルコース)(SMA専用)

投資対象資産	決算頻度	投資対象 地域	投資形態	為替 ヘッジ	対象 インデックス	特殊型

(後略)

###### < ファンドの特色 >

特色 のコース名と主要投資対象ファンドの表を以下の内容に更新・訂正します。

###### < 更新・訂正後 >

コース名	主要投資対象ファンド
円コース	HYFI Loan Fund-JPY-USDクラス
米ドルコース	HYFI Loan Fund-JPYクラス

ファンドの特色 を以下の内容に更新・訂正します。

###### < 更新・訂正後 >

### 3. 通貨が異なる2つのコースがあります。

コース名	主要投資対象ファンドで行う為替取引・為替ヘッジの内容
円コース	米ドル建資産に対し、原則として対円で為替ヘッジを行います。 為替ヘッジの内容:米ドル売り 日本円買い
米ドルコース	米ドル建資産に対する為替取引は行いません。

販売会社によりお取り扱いファンドが異なる場合があります。詳細につきましては販売会社にお問い合わせください。

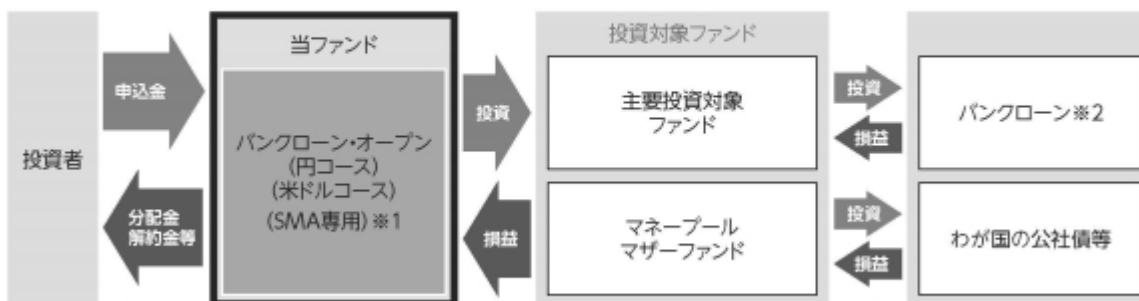
為替変動リスクについては、後掲「3 投資リスク」をご参照ください。

ファンドのしくみを以下の内容に更新・訂正します。

<更新・訂正後>

ファンドのしくみ

ファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。各ファンドは2つの投資対象ファンドに投資します。



※1 運用に当たっては三井住友信託銀行から投資助言を受けます。ただし、今後変更となることがあります。

※2 ハイイールド債券等にも投資します。

投資対象ファンドの概要につきましては、後掲「2 投資方針 (2)投資対象 (参考)各主要投資対象ファンド及びマザーファンドの概要」をご参照ください。

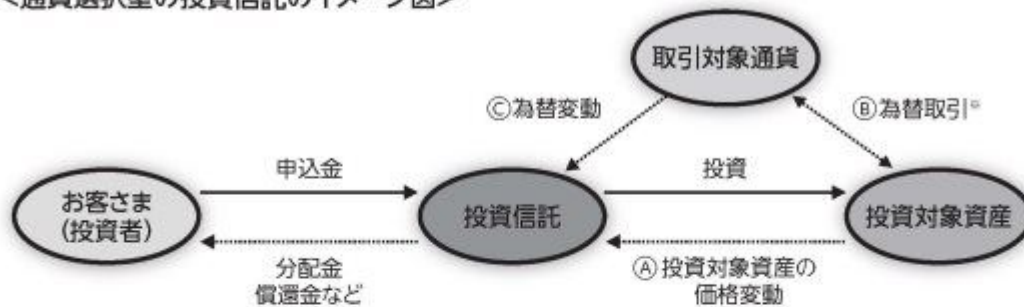
[通貨選択型ファンドの収益のイメージ]を以下の内容に更新・訂正します。

<更新・訂正後>

## 〔通貨選択型ファンドの収益のイメージ〕

●通貨選択型の投資信託は、株式や債券などといった投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる円以外の通貨も選択することができるように設計された投資信託です。

＜通貨選択型の投資信託のイメージ図＞



※取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替変動リスクが発生することに留意が必要です。  
 ＊＜米ドルコース＞では、投資対象資産（米ドル建て）について、原則として②為替取引は行いません。従って、米ドル/円の①為替変動に伴うリスクを負います。  
 ＊＜円コース＞では、投資対象資産（米ドル建て）について、原則として対円での為替ヘッジ（米ドル売り・円買い）を行い、米ドル/円の①為替変動に伴うリスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

●通貨選択型の投資信託の収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。

	(A)	(B)	(C)		
＜米ドルコース＞	収益の源泉 = バンクローンの 利子収入、値上がり/値下がり	+	−	+	為替差益/差損
＜円コース＞	収益の源泉 = バンクローンの 利子収入、値上がり/値下がり	+	為替ヘッジによる プレミアム/コスト(注)	+	−
収益を得られる ケース	・債務者の信用状況の改善 ・金利の低下 ↑ バンクローン価格の上昇	・取引対象通貨の短期金利 >米ドルの短期金利 ↑ プレミアム(金利差相当の収益)の発生	・円に対して 取引対象通貨高 ↑ 為替差益の発生		
損失や コストが 発生する ケース	・債務者の信用状況の悪化 ・金利の上昇 ↓ バンクローン価格の下落	・取引対象通貨の短期金利 <米ドルの短期金利 ↓ コスト(金利差相当の費用)の発生	・円に対して 取引対象通貨安 ↓ 為替差損の発生		

※＜米ドルコース＞を除きます。 ※＜円コース＞を除きます。  
 (注)円コースのように、為替ヘッジを行うコースの取引対象通貨の短期金利が米ドル短期金利より低い場合には、当該取引対象通貨と米ドルとの金利差相当のコストがかかりますが、さらに需給要因等によっては金利差相当を上回るコストがかかる場合があることにご留意ください。

## (2) ファンドの沿革

＜訂正前＞

2013年10月 1日 当ファンドの投資信託契約締結、設定、運用開始  
 2022年10月12日 信託期間の延長（終了日を2023年7月10日から2028年7月10日へ変更）  
 2023年 4月27日 バンクローン・オープン（ユーロコース）（SMA専用）の信託終了

＜訂正後＞

2013年10月 1日 当ファンドの投資信託契約締結、設定、運用開始  
 2022年10月12日 信託期間の延長（終了日を2023年7月10日から2028年7月10日へ変更）  
 2023年 4月27日 バンクローン・オープン（ユーロコース）（SMA専用）の信託終了

2024年12月 3日

バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用）の信託終了（予定）

## 2 投資方針

## ( 1 ) 投資方針

&lt; 訂正前 &gt;

( 前略 )

投資対象

( 中略 )

## ( ) 各コースが投資する主要投資対象ファンド

コース名	主要投資対象ファンド名
円コース	HYFI Loan Fund - JPY-USDクラス
豪ドルコース	HYFI Loan Fund - JPY-AUDクラス
米ドルコース	HYFI Loan Fund - JPYクラス

( 中略 )

&lt; 各クラスの為替取引・為替ヘッジの内容 &gt;

円コース	JPY-USDクラス	米ドル売り：日本円買い
豪ドルコース	JPY-AUDクラス	米ドル売り：豪ドル買い
米ドルコース	JPYクラス	米ドル建資産に対する為替取引は行いません。

( 後略 )

&lt; 訂正後 &gt;

( 前略 )

投資対象

( 中略 )

## ( ) 各コースが投資する主要投資対象ファンド

コース名	主要投資対象ファンド名
円コース	HYFI Loan Fund - JPY-USDクラス
米ドルコース	HYFI Loan Fund - JPYクラス

( 中略 )

&lt; 各クラスの為替取引・為替ヘッジの内容 &gt;

円コース	JPY-USDクラス	米ドル売り：日本円買い
米ドルコース	JPYクラス	米ドル建資産に対する為替取引は行いません。

( 後略 )

## (2) 投資対象

&lt;訂正前&gt;

(前略)

(参考)各主要投資対象ファンド及びマザーファンドの概要

(中略)

&lt;各主要投資対象ファンドの概要&gt;

HYFI Loan Fund - JPYクラス, JPY-AUDクラス, JPY-USDクラス

(中略)

投資態度	ファンドには、JPYクラス、 <u>JPY-AUDクラス</u> 、 <u>JPY-USDクラス</u> の3つの円建クラスがあり、 <u>JPY-AUDクラス</u> 、 <u>JPY-USDクラス</u> についてはクラス毎に以下の為替予約取引を行います。		
	各クラスの為替予約取引の内容		
	クラス名	売	買
	JPY-AUDクラス	米ドル	豪ドル
	JPY-USDクラス	米ドル	日本円

(後略)

&lt;訂正後&gt;

(前略)

(参考)各主要投資対象ファンド及びマザーファンドの概要

(中略)

&lt;各主要投資対象ファンドの概要&gt;

HYFI Loan Fund - JPYクラス, JPY-USDクラス

(中略)

投資態度	ファンドには、JPYクラス、 <u>JPY-USDクラス</u> の2つの円建クラスがあり、 <u>JPY-USDクラス</u> については <u>米ドル売日本円買</u> の為替予約取引を行います。
------	--

(後略)

## 3 投資リスク

&lt;訂正前&gt;

(前略)

為替変動リスク

(豪ドルコース)

ファンドが主に投資する外国投資信託の組入資産（米ドル建）について、原則として米ドル売り豪ドル買いの為替取引を行いますので、豪ドルに対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。

(米ドルコース)

(中略)



**為替取引を行うことにより、米ドル/円の為替変動リスクから為替取引対象通貨/円の為替変動リスクに変わります。**

為替変動リスクと基準価額に与える影響

	基準価額に影響を与える 為替変動リスク	円安 (為替取引対象通貨高)	円高 (為替取引対象通貨安)
円コース	* 1	* 1	* 1
豪ドルコース	豪ドル/円の変動	基準価額上昇	基準価額下落
米ドルコース	米ドル/円の変動	基準価額上昇	基準価額下落

\* 1：対円での為替ヘッジにより、為替変動リスクの低減を図ります（ただし、完全に為替変動リスクを排除できるものではありません）。

米ドルコースは為替取引を行いません。

上記は基準価額の変動要因の1つである「為替変動リスク」についてまとめたイメージであり、全ての変動要因を表しているものではありません。

ただし、上記の各コース（米ドルコースを除く）とも、上記の為替取引・為替ヘッジにより米ドルの為替変動の影響を完全に排除することはできませんので、米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。また、為替取引・為替ヘッジを行う各コースの対象通貨の短期金利が米ドル短期金利より低い場合には、当該通貨と米ドルの金利差相当分のコストがかかりますが、さらに需給要因等によっては金利差相当分を上回るコストがかかる場合があることにご留意ください。

金利変動リスク

（後略）

<訂正後>

（前略）

為替変動リスク

（米ドルコース）

（中略）

金利変動リスク

（後略）

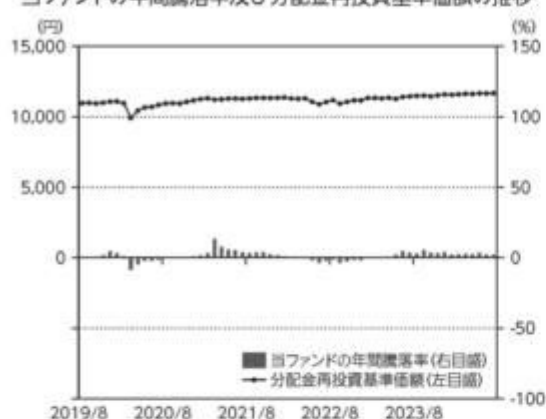
〔参考情報〕を以下の内容に更新・訂正します。

<更新・訂正後>

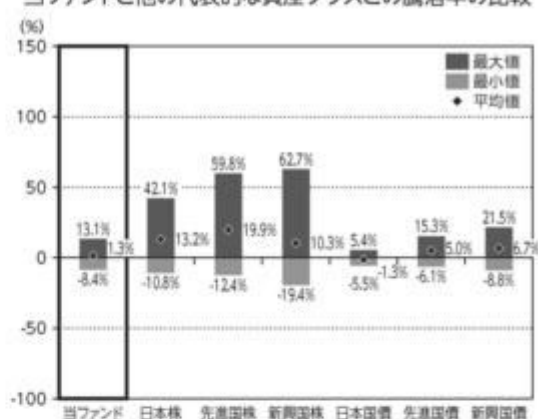
## 〔参考情報〕

## バンクローン・オープン(円コース) (SMA専用)

当ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額の推移

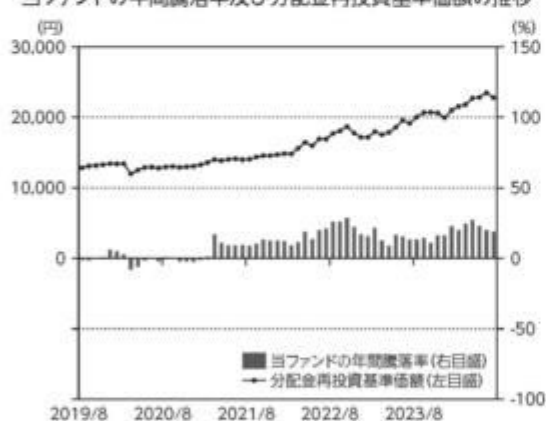


当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

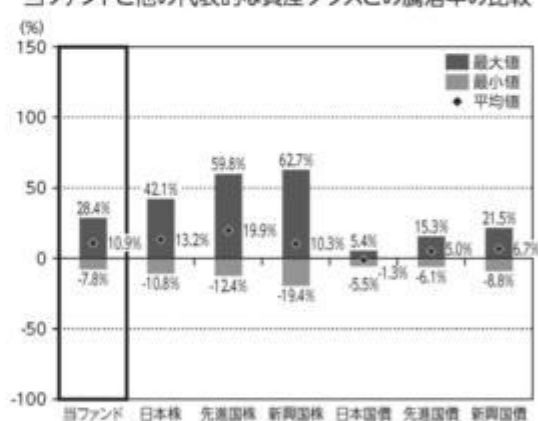


## バンクローン・オープン(米ドルコース) (SMA専用)

当ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額の推移



当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



\*当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

\*当ファンドの分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額が記載されていますので、実際の基準価額とは異なる場合があります。

\*2019年8月～2024年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。他の代表的な資産クラス全てが当ファンドの投資対象とは限りません。

\*当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※各資産クラスの詳細については、後掲「各資産クラスの指数について」をご覧ください。

## 〔参考情報〕

### 各資産クラスの指数について

日本株 TOPIX(東証株価指数)(配当込み)	TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広く網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数の指数値及び同指数に係る権限又は登録は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」といふ。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る権限又は登録に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。
先進国株 MSCIコクサイインデックス (配当込み、円ベース)	MSCIコクサイインデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。
新興国株 MSCI マージング・マーケット インデックス(配当込み、円ベース)	MSCI マージング・マーケットインデックスとは、MSCI Inc.が開発した世界の新興国株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。
日本国債 NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPI国債とは、野村フィデューシャリーリサーチ&コンサルティング株式会社が公表する、国内で発行された公募固定利付国債の市場主体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村フィデューシャリーリサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリーリサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動(サービス)に関し一切責任を負いません。
先進国債 FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの募集、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、遅延又は遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債 JPM&Gバンコク・インド・インデックス・エマージング・ マーケット・グローバル・ディバシファイ(円ベース)	本指数は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注)海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベース指数を使用しております。

## 4 手数料等及び税金

### (5) 課税上の取扱い

(参考情報) ファンドの総経費率からバンクローン・オープン(豪ドルコース)(SMA専用)に係る情報を全文削除します。

## 5 運用状況

バンクローン・オープン(豪ドルコース)(SMA専用)に係る情報を全文削除します。

## 第2【管理及び運営】

### 1 申込(販売)手続等

< 訂正前 >

(前略)

< 申込みの受付 >

お申込みの受付は、原則として午後3時までにお申込みが行われ、お申込みの受付に係る販売会社の所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込みとします。なお、当該時間を過ぎてのお申込みは翌営業日の取扱いとさせていただきます。

2024年11月5日受付分からは、お申込みの受付は、原則として、営業日の午後3時半までにお申込みが行われ、お申込みの受付に係る販売会社の所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込み受付分とします。当該時間を過ぎてのお申込みは翌営業日の取扱いとさせていただきます。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

(後略)

< 訂正後 >

(前略)

< 申込みの受付 >

お申込みの受付は、原則として午後3時までにお申込みが行われ、お申込みの受付に係る販売会社

の所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込みとします。なお、当該時間を過ぎてのお申込みは翌営業日の取扱いとさせていただきます。

2024年11月5日受付分からは、お申込みの受付は、原則として、営業日の午後3時半までにお申込みが行われ、お申込みの受付に係る販売会社の所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込受付分とします。当該時間を過ぎてのお申込みは翌営業日の取扱いとさせていただきます。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

（注）バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用）は2024年12月3日以降、取得申込みの受付を停止し、2024年12月3日（予定）に信託を終了します。

（後略）

### 3 資産管理等の概要

#### （3）信託期間

##### <訂正前>

2013年10月 1日（設定日）から2028年 7月10日までとします。

ただし、下記「(5)その他 <投資信託契約の終了（償還）と手続き>」の事項に該当する場合は、この投資信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。

なお、委託会社は、信託期間満了前に、信託期間の延長が受益者に有利であると認めたときは、受託会社と協議のうえ、信託期間を延長することができます。

##### <訂正後>

2013年10月 1日（設定日）から2028年 7月10日までとします。

ただし、下記「(5)その他 <投資信託契約の終了（償還）と手続き>」の事項に該当する場合は、この投資信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。

なお、委託会社は、信託期間満了前に、信託期間の延長が受益者に有利であると認めたときは、受託会社と協議のうえ、信託期間を延長することができます。

バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用）については、2013年10月 1日（設定日）から2024年12月3日（予定）までとします。

#### （4）計算期間

##### <訂正前>

原則として、毎年7月11日から翌年7月10日までとします。

ただし、第1計算期間は2013年10月1日から2014年7月10日までとします。

なお、各計算期間終了日に該当する日（以下「該当日」といいます。）が休業日のとき、各計算期間終了日は、該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。ただし、最終計算期間の終了日は、信託期間の終了日とします。

##### <訂正後>

原則として、毎年7月11日から翌年7月10日までとします。

ただし、第1計算期間は2013年10月1日から2014年7月10日までとします。

なお、各計算期間終了日に該当する日（以下「該当日」といいます。）が休業日のとき、各計算期間

終了日は、該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。ただし、最終計算期間の終了日は、信託期間の終了日とします。

バンクローン・オープン(豪ドルコース)(SMA専用)の最終計算期間の終了日は、2024年12月3日(予定)とします。

**第3【ファンドの経理状況】**

バンクローン・オープン（豪ドルコース）（SMA専用）に係る情報を全文削除します。